



令和6年度

滝川市各会計予算案の概要

令和6年2月
滝川市

目 次

	Page
<u>I. 基本方針</u>	<u>1</u>
<u>II. 予算総額</u>	<u>1</u>
<u>III. 歳入</u>	<u>4</u>
<u>IV. 歳出</u>	<u>6</u>
<u>1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち</u>	<u>6</u>
<u>2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち</u>	<u>10</u>
<u>3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち</u>	<u>13</u>
<u>4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち</u>	<u>15</u>
<u>5. 効率的な行財政運営によるまちづくり</u>	<u>18</u>
<u>○資料</u>	<u>20</u>
・予算総括表	<u>20</u>
・一般会計予算 歳入	<u>21</u>
歳出	<u>22</u>
性質別	<u>23</u>
・主な建設事業	<u>24</u>
・基金 市債	<u>25</u>

令和6年度 滝川市各会計予算案の概要

I. 基本方針

令和6年度の予算編成にあたっては、滝川市総合計画に掲げられている「心が育ち 人を紡ぐ いつまでも住み続けたい“ちょうどいい田舎”」の実現に向けた施策の実施を基本とするとともに、財政基盤の安定性を確保するために定めた財政運営基本方針に基づいた予算案としました。

不安定な国際情勢によって、エネルギーをはじめとした物価高騰の影響が長引き、本市への影響も依然として大きいところではありますが、そのような状況下にあっても普通建設事業費については、前年度当初予算と比較して大幅に増額計上したほか、長年の懸案であった駅周辺地区の整備につきましては、新たな滝川の顔に相応しいさまざまな機能が形成された拠点を目指し、基本計画を策定するための費用を計上しました。また、子育て世帯が真に必要とする施策を総合的に推進するため、「(仮称)滝川市こども計画」を策定し、子育て支援施策の更なる充実・強化に取り組んでいくこととしております。

本予算案を基に、今後も健全な財政基盤の維持・向上を推進しつつ、市民の皆さまが安心して、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指してまいります。

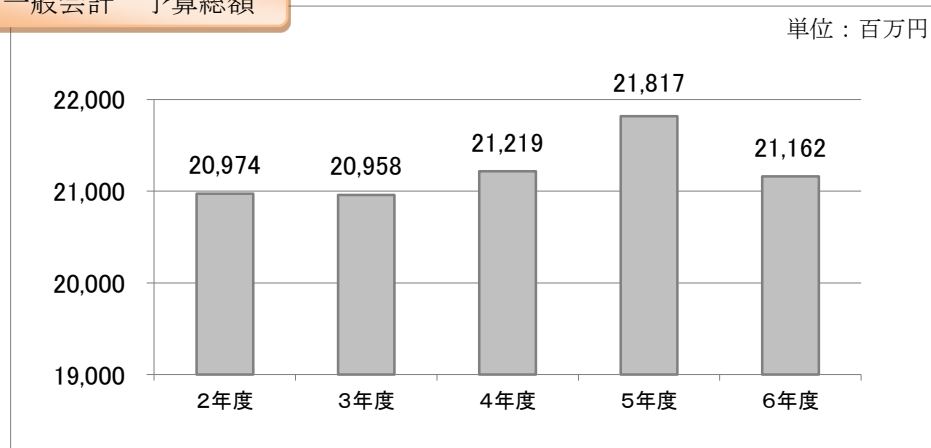
II. 予算総額

	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	増 減(%)
一般会計	21,162,000千円	21,817,000千円	△655,000千円(△3.0%)
全 会 計	41,689,235千円	42,616,245千円	△927,010千円(△2.2%)

一般会計

令和6年度の予算総額は、前年度に対して、6億5,500万円減(3.0%減)となる211億6,200万円となりました。道路新設改良事業費など普通建設事業費の増加もありますが、ふるさと納税関連経費の減額などが主な要因です。

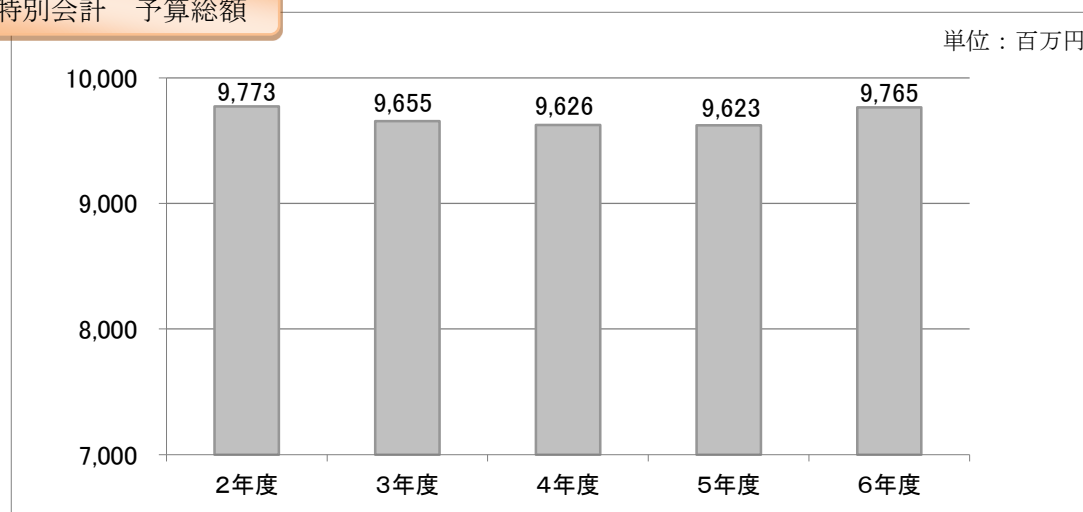
一般会計 予算総額



特別会計

	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	増 減(%)
国民健康保険 特別会計	4,422,224千円	4,418,142千円	+4,082千円(+0.1%)
保険給付費などの増によるものです。			
公営住宅事業 特別会計	838,724千円	610,943千円	+227,781千円(+37.3%)
開西団地建替第1期工事費の増によるものです。			
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	3,693,379千円	3,799,580千円	△106,201千円(△2.8%)
保険給付費などの減によるものです。			
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	16,567千円	73,041千円	△56,474千円(△77.3%)
西町デイサービスセンターの廃止に伴う減によるものです。			
後期高齢者医療 特別会計	794,439千円	721,156千円	+73,283千円(+10.2%)
後期高齢者医療広域連合納付金などの増によるものです。			

特別会計 予算総額



企業会計

	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	増 減(%)
下水道事業会計			
収益的収入	1,332,249千円	1,315,255千円	+16,994千円(+1.3%)
収益的支出	1,317,794千円	1,299,210千円	+18,584千円(+1.4%)
資本的収入	451,863千円	481,293千円	△29,430千円(△6.1%)
資本的支出	920,349千円	979,831千円	△59,482千円(△6.1%)
支出合計	2,238,143千円	2,279,041千円	△40,898千円(△1.8%)

○収益的収入の増については、他会計負担金及び補助金の増によるものです。

○収益的支出の増については、流域下水道管理費における処理水量単価の増によるものです。

○資本的収入の減については、下水道に係る地方交付税の減に伴う出資金の減によるものです。

○資本的支出の減については、企業債償還額の減によるものです。収支不足額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額等に対応します。

	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	増 減(%)
病院事業会計			
収益的収入	7,432,830千円	7,627,968千円	△195,138千円(△2.6%)
収益的支出	7,751,270千円	7,596,775千円	+154,495千円(+2.0%)
資本的収入	305,320千円	856,100千円	△550,780千円(△64.3%)
資本的支出	772,489千円	1,300,567千円	△528,078千円(△40.6%)
支出合計	8,523,759千円	8,897,342千円	△373,583千円(△4.2%)

○収益的収入の減については、補助金の減によるものです。

○収益的支出の増については、給与費及び材料費の増によるものです。

○資本的収入及び支出の減については、建設改良費の減及びそれに伴った企業債の減によるものです。収支不足額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額等に対応します。

Ⅲ. 歳入

(1) 市税

令和5年度の実績見込み及び令和6年度の地方財政計画を勘案し、固定資産税及び軽自動車税については対前年度当初予算比増額を、法人市民税、市たばこ税、都市計画税については減額を見込みました。また、個人市民税については定額減税が行われることから大幅に減額を見込みました。なお、定額減税による減収分については、国から地方特例交付金で全額補填されます。

この結果、現年度分41億4,338万円(対前年度当初予算比1億3,999万円の減)、滞納繰越分3,100万円(対前年度当初予算比955万円の減)、合わせて41億7,438万円、対前年度当初予算比1億4,954万円の減となりました。収納率については、現年度分収納率98.9%、滞納繰越分収納率6.8%を見込み、市税全体収納率89.8%を目指します。

予算額 市税 4,174,377千円

(対前年度当初予算比 △149,537千円 △3.5%)

定額減税減収補填特例交付金 146,651千円

(2) 地方交付税・臨時財政対策債

国の地方財政計画などから、普通交付税については対前年度当初予算比1億6,464万円増、特別交付税については、過去の交付実績を基に地域おこし協力隊員に対する措置などを見込み前年度当初予算同額、臨時財政対策債については対前年度当初予算比5,422万円減の予算計上としました。

地方交付税と臨財債の合計額



予算額 普通交付税 6,523,718千円

(対前年度当初予算比 +164,635千円 +2.6%)

特別交付税 800,000千円

(対前年度当初予算比 増減なし)

臨時財政対策債 31,595千円

(対前年度当初予算比 △54,220千円 △63.1%)

(3) ふるさと納税推進事業による財源確保

ふるさと納税推進事業につきましては、昨年10月から制度が厳格化された影響などから予算額の大幅な減額を見込みました。

すでに厳格化された制度に対応すべく取組みを進めておりますが、市内事業者との連携により返礼品の充実を図るとともに、首都圏を中心としたPR活動などに積極的に取り組み、滝川市の魅力を発信し、寄付額の向上に努めます。

寄付金予算額 500,000千円

(対前年度当初予算比 △1,300,000千円 △72.2%)

(4) 基金繰入金

ふるさと納税によるご寄付(ふるさと基金に積立)については、寄付者が指定する目的に合わせ計画的に各施策・事業に使わせていただいております。必要額を繰り入れする予算としております。

収支不足を補填する財政調整基金については、令和6年度は繰り入れを行わずに予算を編成することができました。

【主な基金繰入金】

◎特定目的に対する繰入金

・ふるさと基金(子ども医療費助成事業、住宅新築・改修促進事業など)	348,383千円
・減債基金	23,310千円
・その他	5,359千円

◎収支不足を補填する繰入金

・財政調整基金	0千円
---------	-----

予算額 377,052千円

(対前年度当初予算比 +113,542千円 +43.1%)

※基金残高見込額については、P25「基金残高の推移」参照

IV. 歳 出

1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち

(1) 子どもの成長と子育て支援体制の充実

①(仮称)滝川市こども計画策定事業(新規)

予算額 3,300千円

滝川市において必要なこども施策について、子どもや若者、子育て世代の声も聞きつつ、検討会議を設置して協議を行い、「(仮称)滝川市こども計画」を策定します。計画に盛り込まれた施策については、令和7年度からスタートを切るよう準備を進めます。

②児童手当拡充事業(新規)

予算額 49,740千円

国の少子化対策の強化により、令和6年12月の支給分から児童手当の所得制限を撤廃し、対象を18歳まで広げるとともに、多子加算について、第3子以降は月額3万円に増やし、第1子が22歳に達する年度末まで増額を継続します。

③児童センター等空調設備設置工事(新規)

予算額 17,120千円

昨年の記録的な暑さを受け、子どもたちの健康と教育環境を守るため、放課後児童クラブを実施する児童センターなど6館にエアコンを設置します。

④子育て短期支援事業(新規)

予算額 150千円

保護者の身体的・精神的な負担軽減が必要な場合に、子どもを児童養護施設などで短期間(原則7日以内)お預かりし、児童及びその家庭の福祉の向上を図ります。

⑤不妊治療支援事業(拡大)

予算額 4,871千円

(5年度予算額 2,000千円)

令和6年度からはこれまでの一般不妊治療費から、特定不妊治療費と先進医療費及びそれに係る交通費に支援をシフトすることにより、ひとりでも多くの市民の妊娠・出産を支援し、少子化対策の推進を図ります。

⑥子ども医療費助成事業(継続)

予算額 185,783千円

(重度心身障害者医療、ひとり親家庭等医療含む)

(5年度予算額 173,919千円)

中学生(15歳年度末まで)までの医療費を無償化し、子どもたちの健やかな成長と更なる健康の保持・増進を図ります。

⑦住宅新築・改修促進事業(継続)

予算額 27,651千円

(5年度予算額 28,242千円)

子育て世帯の住宅新築を支援することで定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、住宅改修に係る費用の一部を助成します。令和6年度は住宅改修助成について、1世帯あたり2工種10万円まで拡大します。

⑧出産・子育て応援給付金事業(継続)

予算額 19,134千円

(5年度予算額 20,044千円)

⑨うまれてくれてありがとう！健やか赤ちゃん支援事業(継続)

予算額 9,535千円

(5年度予算額 11,000千円)

妊娠期から出産までを支援する国の「出産・子育て応援給付金事業」と出産からの1年間を支援する市独自の「うまれてくれてありがとう！健やか赤ちゃん支援事業」により、伴走型相談支援及び経済的支援を充実し、すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境整備を図ります。

⑩学校給食の食材費高騰対策事業(継続)

予算額 10,073千円

(5年度予算額 11,759千円)

近年の急激な物価高騰などにより食材費が上昇し続けている中、献立の多様性や児童生徒の成長に必要な栄養価を維持するとともに子育て世帯への経済的支援を図るため、令和5年度に引き続き食材費上昇分を公費負担し、学校給食費の保護者負担額を据え置きます。

⑪産後ケア・産婦健康診査事業(継続)

予算額 1,535千円

(5年度予算額 1,585千円)

出産後の母子等に対して、産後健診費用の助成による経済的支援を行うほか、心身のケアや育児のサポート等の産後ケアによるきめ細かい支援体制を整えるなど、切れ目ない支援を行います。

⑫妊婦健康診査支援事業(継続)

予算額 16,000千円

(5年度予算額 17,341千円)

妊婦健康診査に必要な費用を助成することで、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産できる環境を確保します。

⑬結婚活動支援事業(継続)

予算額 514千円

(5年度予算額 654千円)

結婚から妊娠、出産、育児・子育てまで切れ目ない支援を推進するための入口施策として婚活事業を実施します。

⑭住宅住み替え支援事業(継続)

予算額 7,192千円

(5年度予算額 8,009千円)

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、登録住宅に住み替えた場合の家賃の一部を助成します。

(2) 学校教育の充実

①小・中学校空調設備設置等工事(新規)

5年度繰越事業(3月補正提案予定) 601,305千円

昨年の記録的な暑さを受け、子どもたちの健康と教育環境を守るため、市内全小・中学校にエアコンを設置します。

②明苑中学校電灯設備改修工事(新規)

5年度繰越事業(3月補正提案予定) 34,800千円

生徒の学習環境の改善と脱炭素化に向けた取組みを推進するため、明苑中学校の照明をLED化します。

③新小学校基本構想策定事業(新規)

予算額 6,105千円

滝川第一小学校の改築に向けて、新しい学校に求められる機能・役割を整理し、今後の設計に反映するため、基本構想の策定に着手します。

④AI型ドリル教材導入事業(新規)

予算額 8,816千円

1人1台端末を更に効果的に活用するため、学校・家庭両方の学習において児童生徒一人ひとりの学習状況をAIが分析し、理解度に応じた問題が出題されるAI型ドリル教材を市内全小・中学校に導入します。

⑤ジュニア大使訪問団派遣事業(新規)

予算額 3,573千円

(姉妹都市交流事業実行委員会補助金)

スプリングフィールド市に続き、令和5年10月にロングメドー町との姉妹都市提携を結んだことから、両地域との更なる交流拡大を目指し、ジュニア大使訪問団派遣事業を実施します。

⑥國學院大學北海道短期大学部連携事業(継続)

予算額 14,500千円

(5年度予算額 14,500千円)

ア. 國學院大學北海道短期大学部連携事業補助金

予算額 3,200千円

イ. 國學院大學北海道短期大学部修学応援補助金

予算額 11,300千円

國學院大學北海道短期大学部への修学機会の拡大及び北海道短期大学部または編入学による國學院大學の卒業生の滝川市内への就職を促進するため、修学応援補助金事業等を実施します。

(3) 生涯学習・文化芸術・スポーツ環境づくり

①滝の川市民プール代替施設検証事業(新規)

予算額 2,022千円

滝の川市民プール「水夢」を施設老朽化などにより休止とし、民間施設を活用した代替機能の可能性を検証するため、プール授業での利用や7月からの2か月間、市内小学生がスコーレ滝川を利用する際の無料化を実施します。

②美術自然史館空調改修工事(新規)

予算額 19,681千円

昨年の記録的な暑さを受け、利用者の快適な環境の確保と収蔵品の適正管理のため、空調設備の改修を行います。

③美術自然史館特別展(新規)

予算額 498千円

(5年度予算額 619千円)

令和6年度の特別展は、『のぞいてみよう！模型の世界』(6/29～8/25)を開催します。活動20年を迎える滝川市在住の作家、杉山武司氏のドールハウスをはじめ、帆船やロボット等のプラモデルやNゲージ、ジオラマなど、さまざまな「模型の世界」の魅力を紹介します。

2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち

(1) 保健・医療環境の充実

①乳がん検診無料クーポン配布事業(新規)

予算額 523千円

がんに関する正しい健康意識の普及啓発を図るとともに、検診の受診促進を図るため40歳の乳がん検診対象者へ無料クーポンを配布します。

②脳ドック費用助成事業(継続) <国民健康保険特別会計>

予算額 1,556千円

(5年度予算額 1,383千円)

<後期高齢者医療特別会計>

予算額 1,383千円

(5年度予算額 1,383千円)

国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を対象に、認知症予防を兼ねた脳ドック費用を助成し、疾病等の早期発見に繋げ、健康の保持・増進を図ります。

(2) 地域福祉・自立支援体制の充実

①介護職員の資格取得費用支援事業(新規)

予算額 880千円

介護人材の育成と確保に向けた取り組みを推進するため、介護職員の資格取得に係る費用を支援します。

②生活支援体制整備事業(継続) <介護保険特別会計>

予算額 4,869千円

(5年度予算額 2,749千円)

地域おこし協力隊員の採用など、生活支援コーディネーターを増員し、生活支援体制の一層の充実を図ります。

(3) 市民生活の安全確保

①災害廃棄物処理計画策定事業(新規)

予算額 3,135千円

近年、頻発する大規模災害時に発生する廃棄物を迅速かつ適切に処理するための計画を策定します。

②江竜タンク車更新事業(新規)

予算額 95,170千円

(滝川市予算 組合負担金 7,350千円)

消火栓や防火水槽を使用しなくても、火災現場の近くに車両を停車させ、すぐに放水を開始することができるタンク車を更新し、江部乙地区における火災発生時の初期消火活動の充実を図ります。

③資機材搬送車・小型動力ポンプ導入事業(新規)

予算額 18,322千円

(滝川市予算 組合負担金 2,222千円)

大規模災害及び消防作業等に必要な資機材の搬送を行う車両を導入するとともに、車両侵入困難な現場においても、消火活動ができるよう小型動力ポンプを導入し、消防体制の更なる充実を図ります。

④ヒグマ対策事業(拡大)

予算額 1,506千円

(5年度予算額 722千円)

市内で相次ぐヒグマの出没を受け、新たに鳥獣被害対策実施隊を設置し、有技術者を当該隊員に任命することにより、ヒグマ対策体制を強化します。また、ハンターの担い手不足解消のため免許取得等に対して補助を行います。

⑤街路灯設置費補助金(継続)

予算額 8,186千円

(5年度予算額 9,427千円)

町内会などが管理を行っている街路灯について、物価高騰の影響を踏まえ、補助単価を引き上げることで、LED灯への切り替えを促進し、令和6年度は170灯の切り替えを予定します。

また、自立柱については、老朽化による倒壊を回避するため、撤去にかかる補助を行い、30本の撤去を予定します。

(4) コミュニティ活動の支援

①農村環境改善センター運営委員会補助金(継続)

予算額 200千円

(5年度予算額 200千円)

江部乙地域におけるコミュニティ活動の拠点としての充実を図るため、市と運営委員会が連携し事業を推進します。

②JETプログラム(外国青年招致事業)による国際交流員の活用(継続) **予算額 14,448千円**
(5年度予算額 19,264千円)

JETプログラムによる国際交流員を活用し、多文化共生社会の理解促進活動や外国人在住者が安全に安心して生活するための活動に取り組めます。

(5) 環境への配慮

①豊かな森づくり補助金(継続) **予算額 1,071千円**
(5年度予算額 1,428千円)

森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化と地球温暖化防止など森林の有する多面的機能が発揮できる森づくりを推進するため、計画的に実施する植林に対して支援します。

3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち

(1) 農業の振興

①新規就農支援対策事業(拡大)

予算額 18,100千円

(5年度予算額 11,433千円)

離農予定の経営を引き継ぐ第三者経営継承を推進するため、地域おこし協力隊員として委嘱した2名の新規就農者の活動を支援するとともに新たに1名を委嘱し、将来の担い手の確保に向けて取り組みます。また、おためし地域おこし協力隊制度を活用して、短期間の農業体験を実施し、更なる隊員の増加を目指します。

②農業生産基盤の整備(継続)

予算額 道営土地改良事業負担金 6,000千円

5年度繰越事業(3月補正提案予定) 20,000千円

(5年度予算額 12,000千円)

(4年度繰越事業 15,625千円)

道営土地改良事業を市内7地区で実施します。

③多面的機能支払交付金(継続)

予算額 142,619千円

(5年度予算額 139,797千円)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等の組織が行う農地、水路、農道などの保全や維持管理などの活動に対し引き続き支援します。

(2) 力強い産業の創出

①滝川クラフトビール普及拡大事業(継続)

予算額 5,192千円

(5年度予算額 4,796千円)

地域おこし協力隊員が取り組む滝川クラフトビール醸造技術の習得やクラフトビールの普及拡大活動を支援し、クラフトビール認知度の向上とブランド化を図ります。

(3) 豊かな資源をいかした外客誘致・交流人口の拡大

①観光情報PR事業(新規)

予算額 3,240千円

観光情報やイベントなど、旬な見どころをテレビCM・番組の有料広告等でPRすることにより、観光プロモーションの充実を図り、イベント等を通じた交流人口の増加に繋がります。

②スカイスports人材育成事業(新規)

予算額 4,189千円

地域おこし協力隊員を募集・採用し、将来のスカイスports振興を担う人材の育成を図ります。

③グライダーを活用した交流・関係人口創出事業(継続)

予算額 4,550千円

(5年度予算額 5,516千円)

グライダークラブを有する企業や航空関係事業者等をターゲットとして、グライダーを主軸としたワーケーションツアーを実施するとともに、大学グライダー部の合宿誘致や新たな事業の誘致等に取り組み、交流・関係人口の拡大や地域経済の活性化を目指します。

④滝川ふれ愛の里管理運営事業(継続)

予算額 60,311千円

(5年度予算額 79,988千円)

(株)滝川振興公社が指定管理者として管理運営を行っている滝川ふれ愛の里について、今後の施設運営のあり方を見定めるため、令和6年度においても同社による運営を継続します。

⑤観光人材育成事業(継続)

予算額 5,192千円

(5年度予算額 4,791千円)

地域おこし協力隊員を採用し、地域の優れた観光資源を生かした魅力的なイベント等の企画・運営を担う人材の育成を図るとともに、隊員の新たな発想を生かしながら、交流人口の拡大や地域ブランド力の向上に取り組みます。

⑥たきかわ観光協会補助金(継続)

予算額 10,450千円

(5年度予算額 10,050千円)

石狩川沿いのリバーサイドエリア施設群や道の駅たきかわなどの観光資源を活用して、イベント等の観光事業を推進し、観光客数の増加を図ります。

4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち

(1) コンパクトな都市形成

① 駅周辺整備事業(新規)

予算額 16,638千円

令和6年3月に策定する「滝川駅周辺地区再生整備基本構想」を着実に進めるため、旧スマイルビル周辺における再生拠点及び(仮称)駅前交流施設において整備する機能や配置、施設規模等を検討するほか、官民連携による事業方式の導入可能性を調査し、具体的な整備計画となる「滝川駅周辺地区再生拠点整備基本計画」を策定します。

② 都市計画(用途地域等)の見直し(新規)

予算額 3,100千円

令和5年度に改定した都市計画マスタープランに基づき、人口減少や超高齢社会に対応した持続可能で安全・安心なまちづくりを進めるため、用途地域などの見直しを行い、都市計画の変更手続きに着手します。

③ 都市交通マスタープラン改定事業(新規)

予算額 8,600千円

都市の骨格軸となる都市計画道路について、社会情勢や将来都市構造の変化に対応した整備路線の見直しを行うため、都市交通マスタープランの改定に着手します。

(2) 地域公共交通の維持

① 市内線路線バス車両購入事業(新規)

予算額 73,863千円

現在の運行事業者が市内線の運行を令和6年度末で終了することから、新たな事業者による同路線の運行を確保するため、バス車両2台を購入します。

(3) 公共施設・インフラの適正管理

①公共事業の実施

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業を次のとおり実施します。特に凍上の影響を受けやすい市道の未改良路線について、集中的に改良工事を実施するための道路新設改良事業費など普通建設事業費を前年度当初予算と比較して大幅に増額します。

【実質的な令和6年度普通建設事業費】

ア. 令和5年度繰越事業

○一般会計	656,105千円	(5年度3月補正提案予定)
○下水道事業会計	32,463千円	

イ. 令和6年度当初予算

○一般会計	1,028,492千円	(対前年度当初予算比 +369,906千円)
○公営住宅事業特別会計	451,540千円	(対前年度当初予算比 +209,088千円)
○下水道事業会計	271,591千円	(対前年度当初予算比 △672千円)
計(ア+イ)	2,440,191千円	(対前年度当初予算比 +1,137,359千円)

※主な建設事業については、P24「主な建設事業」参照

②外壁等調査用ドローン購入事業(新規)

事業費 1,180千円

(うち6年度予算額 138千円)

公営住宅をはじめとする公共施設の外壁等の点検のため、ドローンを活用し調査することで、突発的な剥離等による事故の未然防止に努めます。

③生活道路舗装補修事業(拡大)

予算額 36,400千円

(5年度予算額 28,400千円)

生活道路における未改良路線や経年劣化による欠損箇所等の舗装補修について集中的に取り組み、道路交通の安全確保に努めます。

④除雪機械整備事業(継続)

予算額 90,000千円

(5年度予算額 114,344千円)

冬期の安全な道路交通網確保のため、除排雪に必要な除雪トラックと小型ロータリ除雪車を購入します。

⑤道路照明LED化事業(継続)

予算額 59,000千円

(5年度予算額 62,600千円)

市管理の道路照明について、令和7年度までに順次、水銀灯からLED灯への更新を行います。

⑥緊急浚渫推進事業(継続)

予算額 25,000千円

(5年度予算額 25,000千円)

近年相次ぐ異常気象による河川氾濫を未然に防ぐため、集中的な河川機能の保全に取り組みます。

(4) 住環境の整備

①空家等実態調査事業(新規)

予算額 9,597千円

滝川市空家等対策計画の改定に向け市内の空家の状況を把握するため、実態調査を行います。

②公営住宅整備事業(継続) <公営住宅事業特別会計>

予算額 472,640千円

(5年度予算額 242,452千円)

令和6年度に完成予定の開西団地第1期工事並びに令和7年度着手予定の第2期工事の実施設計を行うとともに、既存公営住宅の改修工事を計画的に行い、長寿命化を推進します。

③住宅住み替え支援事業(再掲)

予算額 7,192千円

(5年度予算額 8,009千円)

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、登録住宅に住み替えた場合の家賃の一部を助成します。

5. 効率的な行財政運営によるまちづくり

(1) 市史編さん事業(新規)

予算額 250千円

令和10年度発刊に向けて、歴史・文化等に精通する有識者をメンバーとする「市史編さん委員会」を立ち上げ、市史の制作に着手します。

(2) 自治体DXの推進(継続)

予算額 25,927千円

(5年度予算額 94,335千円)

①自治体DX推進事業

予算額 17,666千円

②道路情報電子公開事業

予算額 6,743千円

③保育所業務支援システム導入事業

予算額 1,518千円

行政サービスの向上と市役所における業務の効率化を目指し、窓口改革の更なる推進を行うとともに、DX推進リーダーの育成及び内部事務システムの最適化に向けた取組みを実施します。

また、市民の利便性向上を図るため、市道幅員などの道路情報を電子公開するほか、保育所でのDXを推進するため、アプリで欠席連絡の受付やお知らせ配信などができるシステムを導入します。

(3) 普通財産建物点検等委託事業(継続)

予算額 7,110千円

(5年度予算額 8,000千円)

老朽化した普通財産建物の巡回点検及び簡易な修繕業務を、専門知識を有する事業者へ委託し、安全な管理に努めます。

(4) 公共施設改修・解体事業(継続)

予算額 180,130千円

(5年度予算額 84,200千円)

滝川市公共施設個別施設計画前期計画に基づき、持続可能な公共施設運営を図るため、必要な修繕や改修・解体工事を実施します。

(5) 第三セクターの経営健全化

滝川振興公社貸付金予算額 625,000千円

(5年度予算額 635,000千円)

第三セクターである㈱滝川振興公社の経営改善を促進するとともに、安定的な経営を支援するため、貸し付けを行います。

(6) 財政健全化の推進

① 滝川市立病院経営強化プラン実施支援業務(継続)

予算額 10,450千円

(5年度予算額 20,768千円)

市立病院の健全経営の継続を市全体の財政運営の最重要事項と位置付け、「滝川市立病院経営強化プラン」と連動して支援に取り組みます。

② 財政健全化指標

財政健全化指標は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体は健全化判断比率を算定し、監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表しなければなりません。

大型事業の減少などにより、実質公債費比率や将来負担比率は徐々に減少していますが、滝川市の数値は町村を含めた全道加重平均と比較すると高い状況にあり、引き続き財政健全化に取り組んでいきます。

	3年度決算	4年度決算	5年度見込み (推計値)
ア. 実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	13.05	13.06	
財政再生基準	20.0	20.0	
イ. 連結実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	18.05	18.06	
財政再生基準	30.0	30.0	
ウ. 実質公債費比率			
滝川市	8.5	7.5	7.0
全道加重平均	6.9	7.0	
早期健全化基準	25.0	25.0	
財政再生基準	35.0	35.0	
エ. 将来負担比率			
滝川市	47.3	32.1	25.9
全道加重平均	26.7	18.8	
早期健全化基準	350.0	350.0	
財政再生基準	-	-	-

※全道加重平均は、町村を含んでの数値となっています。

ア. 実質赤字比率 … 5年度においても、実質赤字額の発生の見込みはありません。

イ. 連結実質赤字比率 … 5年度においても、連結実質赤字額の発生の見込みはありません。

ウ. 実質公債費比率 … 計画的な市債の発行による毎年の公債費支出額の減に努めており、5年度においても、減少の見込みにあります。

エ. 将来負担比率 … 必要な公共事業を実施するとともに、特定財源を積極的に活用することにより市債発行を抑えるよう努めており、5年度においても、減少の見込みにあります。

令和6年度予算総括表

会 計 名			6 年度 予算額 A	5 年度 予算額 B	比 較	
					増減額 (A－B)	増減率 (A－B) / B
一 般 会 計			千円 21, 162, 000	千円 21, 817, 000	千円 △ 655, 000	% △ 3. 0
国民健康保険特別会計			4, 422, 224	4, 418, 142	4, 082	0. 1
公営住宅事業特別会計			838, 724	610, 943	227, 781	37. 3
介護保険特別会計 (保険事業勘定)			3, 693, 379	3, 799, 580	△ 106, 201	△ 2. 8
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)			16, 567	73, 041	△ 56, 474	△ 77. 3
後期高齢者医療特別会計			794, 439	721, 156	73, 283	10. 2
下水道 事業 会計	収益	収入	1, 332, 249	1, 315, 255	16, 994	1. 3
		支出	1, 317, 794	1, 299, 210	18, 584	1. 4
	資本	収入	451, 863	481, 293	△ 29, 430	△ 6. 1
		支出	920, 349	979, 831	△ 59, 482	△ 6. 1
病院 事業 会計	収益	収入	7, 432, 830	7, 627, 968	△ 195, 138	△ 2. 6
		支出	7, 751, 270	7, 596, 775	154, 495	2. 0
	資本	収入	305, 320	856, 100	△ 550, 780	△ 64. 3
		支出	772, 489	1, 300, 567	△ 528, 078	△ 40. 6
歳 出 合 計			41, 689, 235	42, 616, 245	△ 927, 010	△ 2. 2

令和6年度一般会計予算

歳入

区 分	6 年 度		5 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市税	4,174,377	19.7	4,323,914	19.8	△ 149,537	△ 3.5
2 地方譲与税	200,734	0.9	189,875	0.9	10,859	5.7
3 利子割交付金	1,387	0.0	1,424	0.0	△ 37	△ 2.6
4 配当割交付金	11,083	0.1	16,299	0.1	△ 5,216	△ 32.0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,921	0.1	6,751	0.0	4,170	61.8
6 法人事業税交付金	75,846	0.4	63,651	0.3	12,195	19.2
7 地方消費税交付金	1,002,104	4.7	1,006,775	4.6	△ 4,671	△ 0.5
8 ゴルフ場利用税交付金	6,706	0.0	6,843	0.0	△ 137	△ 2.0
9 環境性能割交付金	28,477	0.1	11,964	0.1	16,513	138.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	166,651	0.8	20,000	0.1	146,651	733.3
12 地方交付税	7,323,718	34.6	7,159,083	32.8	164,635	2.3
普通交付税	6,523,718	30.8	6,359,083	29.1	164,635	2.6
特別交付税	800,000	3.8	800,000	3.7	0	0.0
13 交通安全対策特別交付金	5,903	0.1	4,587	0.0	1,316	28.7
14 分担金及び負担金	142,141	0.7	138,269	0.6	3,872	2.8
15 使用料及び手数料	418,848	2.0	421,238	1.9	△ 2,390	△ 0.6
16 国庫支出金	3,205,867	15.1	3,119,224	14.3	86,643	2.8
17 道支出金	1,323,992	6.3	1,311,486	6.0	12,506	1.0
18 財産収入	35,382	0.2	31,082	0.1	4,300	13.8
19 寄附金	510,007	2.4	1,810,007	8.3	△ 1,300,000	△ 71.8
20 繰入金	412,406	1.9	300,311	1.4	112,095	37.3
うち基金繰入金	377,052	1.8	263,510	1.2	113,542	43.1
21 繰越金	95,000	0.4	95,000	0.5	0	0.0
22 諸収入	1,171,055	5.5	1,191,302	5.5	△ 20,247	△ 1.7
23 市債	838,395	4.0	586,915	2.7	251,480	42.8
臨時財政対策債	31,595	0.1	85,815	0.4	△ 54,220	△ 63.2
建設事業債	806,800	3.8	501,100	2.3	305,700	61.0
歳 入 合 計	21,162,000	100.0	21,817,000	100.0	△ 655,000	△ 3.0

令和6年度一般会計予算

歳出

区 分	6 年 度		5 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	120,451	0.5	118,248	0.5	2,203	1.9
2 総務費	1,431,519	6.8	2,743,948	12.6	△ 1,312,429	△ 47.8
3 民生費	5,356,713	25.3	5,305,239	24.3	51,474	1.0
4 衛生費	4,168,408	19.7	4,057,738	18.6	110,670	2.7
5 労働費	26,502	0.1	26,508	0.1	△ 6	0.0
6 農林業費	313,619	1.5	275,951	1.3	37,668	13.7
7 商工費	391,832	1.9	426,078	1.9	△ 34,246	△ 8.0
8 土木費	2,089,416	9.9	1,709,533	7.8	379,883	22.2
9 消防費	762,148	3.6	756,203	3.5	5,945	0.8
10 教育費	1,156,269	5.5	1,129,957	5.2	26,312	2.3
11 公債費	1,418,583	6.7	1,562,125	7.2	△ 143,542	△ 9.2
12 諸支出金	640,000	3.0	650,000	3.0	△ 10,000	△ 1.5
13 職員費	3,256,540	15.4	3,025,472	13.9	231,068	7.6
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	21,162,000	100.0	21,817,000	100.0	△ 655,000	△ 3.0

令和6年度一般会計予算

歳出の性質別予算

区 分	6 年 度		5 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	3,465,522	16.4	3,243,295	14.9	222,227	6.9
2 物件費	2,790,862	13.2	3,115,215	14.3	△ 324,353	△ 10.4
3 維持補修費	1,011,455	4.8	1,031,480	4.7	△ 20,025	△ 1.9
4 扶助費	3,669,094	17.3	3,686,905	16.9	△ 17,811	△ 0.5
5 補助費等	3,756,367	17.8	4,258,823	19.5	△ 502,456	△ 11.8
(1)負担金寄附金	2,950,949	13.9	2,849,402	13.1	101,547	3.6
(2)補助金交付金	283,337	1.3	265,809	1.2	17,528	6.6
(3)その他	522,081	2.5	1,143,612	5.2	△ 621,531	△ 54.3
6 積立金	252,183	1.2	598,459	2.7	△ 346,276	△ 57.9
7 出資金	218,709	1.0	263,923	1.2	△ 45,214	△ 17.1
8 貸付金	889,659	4.2	901,589	4.1	△ 11,930	△ 1.3
9 繰出金	2,631,074	12.4	2,466,400	11.3	164,674	6.7
10 公債費	1,418,583	6.7	1,562,325	7.2	△ 143,742	△ 9.2
(1)元利償還金	1,416,384	6.7	1,559,956	7.2	△ 143,572	△ 9.2
(2)一時借入金利子	2,199	0.0	2,369	0.0	△ 170	△ 7.2
11 建設事業費	1,028,492	4.9	658,586	3.0	369,906	56.2
12 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	21,162,000	100.0	21,817,000	100.0	△ 655,000	△ 3.0
うち人件費	3,465,522	16.4	3,243,295	14.9	222,227	6.9

令和6年度 主な建設事業

区 分	事業費 ()は前年度当初予算
一般会計 道路新設改良事業費 改良舗装工事 西4丁目通り線ほか 公共施設改修・解体工事 こがね東公園ほか遊具改築工事 滝川東地区1号排水路改修工事 ほか	千円 1,028,492 (658,586) 570,400 (376,502) 171,878 (79,654) 178,000 35,000
公営住宅事業特別会計 開西団地建替第1期工事ほか	451,540 (242,452)
下水道事業会計 公共下水道整備事業費、個別排水処理施設費等 合流式下水道改善新設工事ほか	271,591 (272,263)
全会計合計 対前年比	1,751,623 (1,173,301) 49.3% 増
5年度繰越事業 <一般会計> 道営土地改良事業負担金(5年度3月補正予算提案予定) 小・中学校空調設備設置等工事(5年度3月補正予算提案予定) 明苑中学校電灯設備改修工事(5年度3月補正予算提案予定) <下水道事業会計> 合流式下水道改善新設工事	千円 688,568 (129,531) 20,000 601,305 34,800 32,463
合 計 対前年比	千円 2,440,191 (1,302,832) 87.3% 増

令和6年度末一般会計基金現在高見込額

区 分	6 年度末 現在高見込額 (A)	5 年度			比 較	
		現計繰入予算 繰入後見込額 (B)	3 月補正繰入 減額・積立予 定額 (C)	年度末現在高 見込額 D (B+C)	(A) - (D)	増減率
	千円			千円	千円	%
財政調整 2 基金	2,016,516	1,458,129	581,660	2,039,789	△ 23,273	△ 1.1
減債基金	216,337	193,022	46,620	239,642	△ 23,305	△ 9.7
財政調整基金（現金）	1,800,179	1,265,107	535,040	1,800,147	32	0.0
特定目的基金	4,691,739	5,044,369	△ 251,034	4,793,335	△ 101,596	△ 2.1
施設整備政策基金	1,468,894	1,459,523	44	1,459,567	9,327	0.6
国際交流事業基金	2	2,237	0	2,237	△ 2,235	△ 99.9
ふるさと基金	2,887,271	3,261,819	△ 256,229	3,005,590	△ 118,319	△ 3.9
社会福祉事業振興基金	3,386	3,285	100	3,385	1	0.0
農業振興基金	45,132	47,131	0	47,131	△ 1,999	△ 4.2
青少年健全育成基金	9,055	9,464	0	9,464	△ 409	△ 4.3
その他特定目的基金	277,999	260,910	5,051	265,961	12,038	4.5
合 計	6,708,255	6,502,498	330,626	6,833,124	△ 124,869	△ 1.8

令和6年度末市債現在高見込額

区 分	6 年度末 現在高見込額 (A)	5 年度末 現在高見込額 (B)	比 較	
			(A) - (B)	増減率
	千円	千円	千円	%
一般会計	12,909,510	13,428,448	△ 518,938	△ 3.9
うち、臨時財政対策債	5,403,962	5,923,243	△ 519,281	△ 8.8
公営住宅事業特別会計	2,358,804	2,307,876	50,928	2.2
下水道事業会計	4,656,630	4,982,100	△ 325,470	△ 6.5
病院事業会計	7,400,537	7,619,973	△ 219,436	△ 2.9
合 計	27,325,481	28,338,397	△ 1,012,916	△ 3.6

令和6年度 滝川市各会計予算案の概要

令和6年2月
滝川市
